

# 第51回日本鼻科学会総会 ならびに学術講演会

会期：平成24年9月27日（木）～29日（土）

会場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬 2-1）

会長：岡 本 美 孝

千葉大学耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室

## ごあいさつ

第51回日本鼻科学会は千葉大学耳鼻咽喉科学教室の担当で、幕張メッセを会場に平成24年9月27日（木曜）から29日（土曜）まで開催させていただきます。

昨年12月には岡山で第50回日本鼻科学会が一つの節目として、記念式典も含めて盛大に開催されました。そこで第51回は鼻科学会の新たな出発としてとらえ、テーマも「鼻科学の新たな挑戦」としています。鼻科学会のさらなる発展と会員教育の充実、学会の国際化を目指して今回の学術集会ではいくつかの取り組みを行っています。

まずは**一般演題の重視**です。学術大会の原点は会員が行ってきた臨床、基礎研究の発表の場であることで、多くの方が討論に参加することが大切です。そのために会場を少なくして多くの発表に参加していただくことが出来るように、ポスターを採用しました。ただ、230題を越える御応募を戴いたこともあり、ポスター発表での口演は当初予定した2か所ではなく結局3か所で同時に始まることになりました。ポスター以外に口演も希望された応募演題については、時間をかけた口演・討議が望ましいと判断されるものを7名の学術委員と学会会長の計8名で応募者の氏名、所属を匿名にして選んで戴き、4名以上の推薦を得た34演題でミニシンポジウムを、また評価された基礎研究4演題は基礎のアップデートセミナーでの講演を御願い致しました。ただ、これらの選考ではポスターとしてじっくりデータの閲覧が望ましいような演題はポスターでの御発表を御願ひしており、内容の優劣をつけるものではありません。応募いただいた演題はどれも十分に検討されレベルが高いものであることはポスター、あるいは口演をお聞きいただければご理解いただけると思います。

**特別企画**ですが、一般演題と発表が重なることが無いように、一般演題は午前中に、特別企画は午後に集中して行います。

- ・ **学会第1日目**：従来、学会の会期は金曜日、土曜日の2日間で、木曜日は午後から基礎問題研究会、臨床問題研究会が開催されていましたが、期間を木曜日から3日間として、これまでの基礎問題研究会、臨床問題研究会は**鼻科学基礎研究アップデートセミナー**、**臨床研究アップデートセミナー**として発展し、基礎研究は前述しましたように公募を中心に行い川内秀之教授、清水猛史教授に司会を御願ひしました。臨床研究は会員の関心が高い「**内視鏡手術の最先端**」ということで企画しました。鼻科、脳外科の領域で御活躍されている京都大学の中川隆之先生、千葉大学脳神経外科の佐伯直勝教授、さらに韓国からソウル大学耳鼻咽喉科のChul-Hee Lee教授にも御講演を御願ひして春名眞一教授、池田勝久教授の御司会で進行して戴きます。ホットな講演、質疑が期待されると思います。

学会第1日目の**イブニングシンポジウム**では、内科学、免疫学の先生から気道の炎症で改めて注目される、**好酸球**、**好塩基球**、**樹状細胞**について最新の知見を御紹介いただきます。鼻科学会員にとって良い刺激になると期待されます。

- ・ **学会2日目**には、シンポジウムを2つ企画しました。「**シンポジウム I：安全な内視鏡下鼻内手術を行うために**」安全に内視鏡手術を行うことの重要性は言うまでも

ありませんが、そのためには副損傷の回避とその対応について私達が十分に知識を整理しておく必要があります。この領域のエキスパートの先生からの御講演とフロアを含めた質疑は見逃せません。「シンポジウムⅡ：鼻科学におけるcontroversy—腫瘍，外傷，アレルギー性鼻炎—」鼻科学において現在対応に議論がある課題を3つ選んで、それぞれ異なった立場の先生からお話を伺います。もちろん、完全な対応は一つではなく、状況に合わせた選択が必要でしょうが、今野昭義名誉教授、丹生健一教授の御司会で議論を深めて戴きます。

- ・ **特別講演**は千葉大学前医学部長でB細胞研究の第一人者の徳久剛史分化制御学教授に「若き研究者たちへ」のタイトルで、医師として研究することの夢について語って戴きます。いつも人を引き付けるお話をされます。若い会員のみでなく、研究離れが言われている中、若い医師を指導する立場の先生方にも意義深い講演になると思います。御司会は前鼻科学会理事長の竹中洋大阪医科大学長に御願ひしています。
- ・ **学会3日目の午後**には「シンポジウムⅢ：好酸球性副鼻腔炎の基礎研究」注目される好酸球性副鼻腔炎の病態についての最新の研究成果について講演と討議を藤枝重治教授、氷見徹夫教授に御司会を御願ひしました。必見です。

**教育セミナー**の充実を図りました。会員の教育も学会が担う大きなテーマです。午前中に「1. 急性副鼻腔炎の薬物治療」「2. 副鼻腔炎手術機能評価について」「3. 嗅覚障害診療の実際」「4. 鼻腔通気度検査の実際」「5. 内視鏡手術の基礎：鼻腔腫瘍切除」「6. 免疫療法の実際」「7. Septorhinoplasty」を企画して講演を伺います。

**国際セッション**では、今回は特に鼻科学の進歩、発展が目覚ましい韓国の先生方との交流に重点を置き、副鼻腔炎の治療、OSASの治療、アレルギー性鼻炎の治療について、日本と韓国の第一人者の先生から現状について報告を戴きます。取り組みの違いなども明らかにして両国の今後の発展に少しでもつながる企画になればと期待しています。また、韓国鼻科学会のYoon理事長に御推薦を戴いた高麗大学耳鼻咽喉科のSang Hag Lee教授に特別講演を御願ひしています。

9月下旬の千葉は暑さも一段落し、幕張は東京湾に面して公園も多く、海風を受けながら学会の合間の散策にも適しています。東京駅からは京葉線で約30分、羽田空港からはリムジンバスが多数出ており会場へのアクセスも便利です。

多くの会員の先生方のご参加を心からお待ち申し上げます。

千葉大学耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍学 岡本 美孝

## 第51回日本鼻科学会学術講演会のご案内

第51回日本鼻科学会総会・学術講演会を下記により開催いたします。

1. 会期：平成24年 9月27日（木），28日（金），29日（土）
2. 会場：幕張メッセ 国際会議場 2F  
〒261-0023 千葉県美浜区中瀬 2-1幕張メッセ国際会議場2F  
TEL：043-296-0001(代) FAX：043-296-0529

### 【理事会・代議員会】

理事会は，9月27日（木）9：00～10：50（国際会議場3階302号室）です。

代議員会は，9月27日（木）18：20～19：20（国際会議場3階301号室）です。

### 【参加者の皆様へ】

- 1) 参加受付は，幕張メッセ 国際会議場 2Fにて行います。参加費13,000円をお支払いの上，ネームカード兼領収証をお受け取り下さい。学会期間中，会場内ではネームカードを必ずご着用下さい。会員懇親会費は無料です。
- 2) 参加受付は下記の時間で行います。  
9月27日（木） 午前10時～18時  
9月28日（金） 午前7時30分～18時  
9月29日（土） 午前7時30分～15時
- 3) 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医の方は，「学術集会参加票」，もしくは「専門医証（IDカード）」を必ずご持参下さいますようお願い致します。参加受付の際に「学術集会参加票」，または「専門医証（IDカード）」のご提示をお願いすることになりました。総合受付にある「専門医証（IDカード）」受付にてお手続きください。
- 4) 医学部学生，研修医（新臨床研修制度による）の参加が認められております。参加は無料です。参加希望の方は，9月10日（月）までに学会事務局（E-mail: jrs51st-office@umin.ac.jp）まで，氏名，所属，連絡先を明記の上電子メールにてお申し込み下さい。尚，当日，会場受付で所属責任者からの証明を確認させていただきます。
- 5) 会場内での呼び出しは，総合受付横の呼び出し用掲示板をご利用ください。
- 6) 演者及び共同演者は，本学会会員に限ります。未入会の方は，入会の手続きをお取り下さい。尚，学会当日にも総合案内にて新入会受付を行っております。
- 7) 携帯電話はマナーモードにするか，電源を切って会場にお入り下さい。
- 8) 許可のない写真撮影，録音，録画はご遠慮ください。

### 【クローク】

クロークは会場内に設置しておりますので，そちらのご利用をお願い致します。

### 【会員懇親会】

9月28日（金）19：10より行います。

懇親会費は無料ですので是非ご参加下さい。尚、必ず学会参加証のご着用をお願い致します。

### 【機械展示】

9月27日（木）、28日（金）、29日（土）に国際会議場コンベンションホールAにて行います。

### 【書籍展示】

9月27日（木）、28日（金）、29日（土）に国際会議場2Fロビーにて行います。

### 【発表者の皆様へ】

#### 1. 機 材

- ・ PCプレゼンテーション（1面）に限ります。

35mmスライド等のフィルム素材, mini-DV, VHS等のアナログテープ素材, また, ブルーレイディスクでの発表はできません。

#### 2. 受付およびデータ保存方法

- ・ 講演者は、講演開始30分前までに、USBメモリに保存したものを各自でご持参の上、PC受付にてデータチェックをお願い致します。

- ・ 万一に備え、バックアップ用データ（USBメモリに保存したもの）も、ご持参下さい。

- ・ 事務局で用意しておりますPCのOSはWindows 7まで、Power Pointのバージョンは2010までです。

- ・ 文字化けを防ぐためフォントはWindows標準フォントをご使用下さい。

日本語：MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝

英語：Arlal, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman

特殊フォントには対応しておりませんのでご了承下さい。

#### 3. PC受付は下記の時間で行います。

9月27日（木） 午前10時～18時

9月28日（金） 午前8時～18時

9月29日（土） 午前8時～12時

### 【動画を使用される方、およびMacintosh（Mac）をご利用の方へ】

- ・ 動画ファイルはWindows Media Playerで再生できるものでご作成下さい。

- ・ 大変申し訳ございませんが、**PC本体を各自でご持参の上**、講演開始30分前までに、PC受付にてデータチェックをお願い致します。接続は、miniD-Sub15 ピン3列コネクタ（通常のモニター端子）となります。PC本体の外部出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をご持参下さい。

- ・ 液晶プロジェクターの解像度は、XGA（1024×768）です。解像度の切り替えが必要なコンピューターは、本体の解像度をあらかじめ設定しておいて下さい。

- ・電源アダプターは、各自でご持参をお願い致します。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう設定して下さい。
- ・事務局が準備したプロジェクターと接続ができない場合に備え、バックアップデータを上記に準じて作成し、ご持参下さい。
- ・講演終了後、PCオペレーター席にて、コンピューターをご返却いたしますので、速やかにお引取りをお願い致します。

【特別講演・シンポジウム・教育セミナー・アップデートセミナーの講演者・司会の方へ】

1. 講演時間

- ・セッションにより異なります。別途ご連絡をしております。書面にてご確認をお願い致します。

2. 進 行

- ・講演者は、司会および座長の進行のもと、講演をお願い致します。
- ・講演者は、講演開始10分前までに会場内最前列の次演者席にお着き下さい。
- ・司会および座長の先生は、セッション開始10分前までに会場内最前列の次座長席にお着き下さいますようお願い致します。  
また開始の合図が入り次第登壇し、セッションを開始して下さい。
- ・時間厳守にご協力をお願い致します。

【ミニシンポジウム（一般演題口演発表）の演者・座長の方へ】

1. 講演時間

発表 8 分間

討論 4 分間

※講演・討論時間を含めて、1 演題12分間です。時間厳守でお願い致します。

【一般演題（ポスター発表）の演者・座長の方へ】

1. 講演時間

P 1 群～ P 9 群 9 月28日（金） 9：00～12：00

P10群～ P18群 9 月29日（土） 9：00～12：00

- ・発表 3 分間（座長の指示に従って、ポスターの前で講演をお願い致します。）

討論 2 分間

※発表・討論時間を含めて、1 演題5分間です。時間厳守でお願い致します。

2. 設営・撤去時間

- ・一般演題（ポスター）は、すべて下記の日時で設営・撤去をお願い致します。

設営：P 1 群～ P 9 群 9 月27日（木） 10：30～18：00

P10群～ P18群 9 月28日（金） 14：00～18：00

撤去：P 1 群～ P 9 群 9 月28日（金） 12：10～13：50

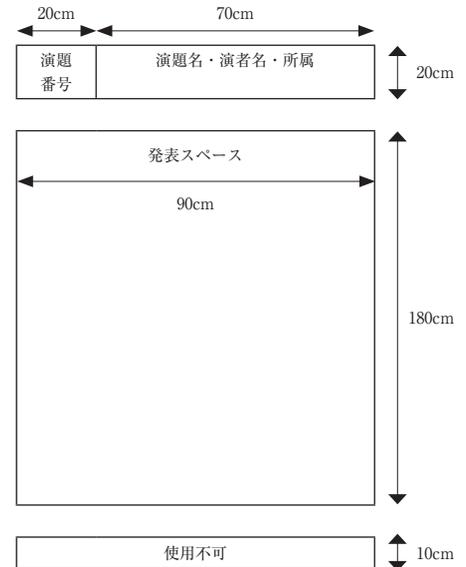
P10群～ P18群 9 月29日（土） 12：10～13：50

※講演者は、ポスター設営の前にポスター受付にお越し下さい。

- ※展示物および設営用具(押しピン等)は、各自で撤去をお願い致します。
- ・撤去時間を過ぎても放置されるポスターは、事務局にて処分致しますので、あらかじめご了承ください。

### 3. 展示要領

- ・ポスターパネルは、右図の要領でご準備をお願い致します。
  - ・演題番号は、ポスターパネルに表示してあります。演題番号が隠れないようにポスターのサイズをご検討下さい。
  - ・ポスターパネルのサイズは横90cm×縦210cmです。
  - ・本文は、横90cm×縦180cmに収まるようお願い致します。
  - ・貼り付けには、押しピンを利用し、しっかりとめて下さい。
- 押しピンは事務局で準備致します。



### 4. 発表

- ・一般演題（ポスター）  
P1群～P9群は、9月28日（金）9：00から  
P10群～P18群は、9月29日（土）9：00から開始致します。
- ・発表時間を必ずご確認ください。
- ・発表者は、セッション（当該群）開始10分前にポスターパネル前でご待機下さい。
- ・座長の進行のもと、時間厳守でのご発表をお願い致します。

#### 【呼び出しについて】

各会場とも緊急事態以外の呼び出しは致しませんのでご了承ください。  
メッセージボードを用意致しますのでご利用下さい。

#### 【連絡先】

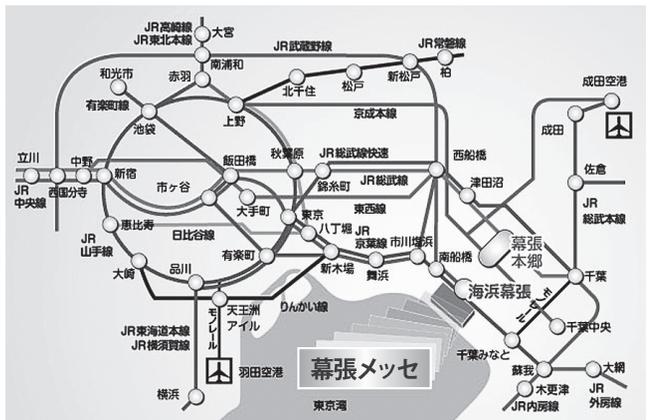
第51回日本鼻科学会運営事務局  
〒260-8670千葉市中央区亥鼻1-8-1  
千葉大学 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室内  
TEL : 043-226-2137  
FAX : 043-227-3442  
E-Mail : jrs51st-office@umin.ac.jp

# 交通案内

**会場： 幕張メッセ 国際会議場 2F**  
**〒261-0023 千葉県美浜区中瀬 2-1**  
**TEL：043-296-0001(代)**



東京国際空港(羽田)から	
[車]	東関東自動車道、湾岸習志野インターチェンジ経由で約40分
[バス]	羽田空港～幕張メッセ:京成バス、京浜急行バス、東京空港交通バスで約40分
成田国際空港から	
[車]	東関東自動車道、湾岸千葉インターチェンジ経由で約30分
[バス]	成田空港～幕張メッセ:京成バス、千葉交通バスで約40分
東京都心から	
[車]	箱崎インターチェンジから首都高速9号線、東関東自動車道、湾岸習志野インターチェンジ経由で約30分
[電車]	東京～海浜幕張:JR京葉線快速で29分～海浜幕張駅南口下車、ホテルニューオータニ幕張:徒歩5分、秋葉原～幕張本郷:JR総武線で40分～幕張メッセ:京成バスで約10分
JR千葉駅から	
[車]	国道14号線で約20分
[電車]	千葉～蘇我:JR内・外房線で7分～海浜幕張:JR京葉線で11分、海浜幕張駅南口下車、ホテルニューオータニ幕張:徒歩約5分



# 会場案内



**幕張メッセ・国際会議場**  
〒261-0023  
千葉県美浜区中瀬 2-1 幕張メッセ国際会議場2F  
TEL:043-296-0001(代) FAX:043-296-0529

平成24年9月27日 (木)

理事会場		幕張メッセ			
会議・第3会場		第1会場 コンベンションホールB	第2会場 国際会議室	ポスター・機器展示 コンベンションホールA	
8:00					
9:00	9:00~10:50 理事会 (3階 302号室)				
10:00					
11:00		開会式 11:10~11:50 教育セミナー1 急性副鼻腔炎の薬物治療 司会:工藤典代 演者:宇野芳史	11:00~11:50 ミニシンポ1 (MS1) 嗅覚とその関連 座長:暁 清文, 兵頭政光		
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー0 舌下免疫療法の現状と期待 (第3会場)	12:00~13:00 ランチョンセミナー1 アレルギー性鼻炎の治療戦略	12:00~13:00 ランチョンセミナー2 鼻・副鼻腔のアレルギー/ 炎症の病態と治療		
13:00		13:10~14:40 アップデートセミナー1 鼻科学ベーシックリサーチの 最先端 司会:川内秀之, 清水猛史 演者:菊田 周, 宇野匡祐 瀬野悟史, 野畑二郎		ポスター1 (P1~P9) の 貼付開始 10:30~18:00	
14:00		14:45~16:25 アップデートセミナー2 内視鏡手術の最先端 司会:春名眞一, 池田勝久 演者:中川隆之, 佐伯直勝 Chul-Hee Lee			
15:00		16:30~18:15 イブニングシンポジウム 炎症細胞のトピックス 司会:竹内万彦, 黒野祐一 演者:浅野浩一郎, 鳥山 一, 土肥 眞			
16:00					
17:00					
18:00	18:20~19:20 代議員会 (3階 301号室)				
19:00					
20:00					
21:00					

平成24年9月28日(金)

幕張メッセ			
第1会場 コンベンションホールB	第2会場 国際会議室	第3会場 201号室	ポスター・機器展示 コンベンションホールA
8:00 モーニングセミナー1 QOLと費用便益を考慮した 花粉症治療			
9:00 教育セミナー2 副鼻腔炎手術機能評価について 司会：間島雄一 演者：友田幸一		9:00~10:00 ミニシンポ2 (MS 2) 睡眠時無呼吸症候群 座長：岡本牧人, 大木幹文	9:00~10:00 ポスター (P) P1. アレルギー性鼻炎 I P4. 腫瘍 I (良性) P7. 副鼻腔炎 I
10:00 教育セミナー3 嗅覚障害診療の実際 司会：阪上雅史 演者：三輪高喜		10:00~11:00 ミニシンポ3 (MS 3) 副鼻腔 座長：小川 郁, 野中 学	10:00~11:00 ポスター (P) P2. アレルギー性鼻炎 II P5. 腫瘍 II (良性) P8. 副鼻腔炎 II・鼻腔生理
11:00 教育セミナー4 鼻腔通気度検査の実際 司会：石川和夫 演者：内藤健晴		11:00~12:00 ミニシンポ4 (MS 4) 手術 I 座長：大森孝一, 朝子幹也	11:00~12:00 ポスター (P) P3. アレルギー性鼻炎 III P6. 菌性疾患・異物 P9. 手術
12:00 ランチョンセミナー3 one airway one disease - アレルギー性鼻炎の治療	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 アレルギー性鼻炎診療の落とし穴 ~診療ガイドラインと添付文書は どんな意味をもつか~	12:10~13:10 ランチョンセミナー5 急性気道感染症の最前線~重症化 機序と予防と治療の最新知見~	ポスター1の撤去 12:10~13:50
13:00 シンポジウム I 安全な内視鏡下鼻内手術を行うために： 副損傷の回避と起こった際の対処 司会：友田幸一, 花澤豊行 演者：小林正佳, 児玉 悟 鴻 信義, 朝子幹也, 坂本達則			ポスター2 (P10~P18) の 貼付開始 14:00~18:00
14:00 シンポジウム II 鼻科学における controversy —腫瘍, 外傷, アレルギー性鼻炎— 司会：今野昭義, 丹生健一 演者：西野 宏, 丹生健一, 柳 清 吉本信也, 米倉修二, 岡野光博			
15:00 特別講演 若き研究者達へ 司会：竹中 洋 演者：徳久剛史			
16:00 日本鼻科学会賞受賞記念講演			
17:00 18:00 19:00		19:10~21:30 会員懇親会	
20:00			
21:00			

平成24年9月29日(土)

幕張メッセ			
第1会場 コンベンションホールB	第2会場 国際会議室	第3会場 201号室	ポスター・機器展示 コンベンションホールA
8:00	8:00~8:50		
モーニングセミナー2 国内外の免疫療法に関する ガイドラインの最新情報の提供			
9:00	9:00~9:50	9:00~9:40	9:00~10:00
教育セミナー5 内視鏡手術の基礎：鼻腔腫瘍切除 司会：原田 保， 演者：花澤豊行	International session 1 副鼻腔炎治療 司会：石戸谷淳一, Hwan-Joong Rho 演者：池田浩己, Hun-Jong Dhong	ミニシンポ5 (MS 5) アレルギー性鼻炎 座長：松原 篤, 山田武千代	ポスター (P) P10. 副鼻腔炎基礎 P13. 腫瘍Ⅲ P16. 嗅覚Ⅰ
10:00	9:45~10:25	10:00~11:00	10:00~11:00
教育セミナー6 免疫療法の実際 司会：洲崎春海 演者：後藤 穰	International session 2 OSAS治療 司会：宮崎総一郎, Ki Sang Rha 演者：中田誠一, Sung-Wan Kim	ミニシンポ6 (MS 6) 手術Ⅱ 座長：福田 諭, 松根彰志	ポスター (P) P11. 副鼻腔炎Ⅲ P14. 腫瘍Ⅳ (悪性)・外傷 P17. 嗅覚Ⅱ・好酸球性副鼻腔炎
11:00	10:30~11:10	11:00~12:00	11:00~12:00
教育セミナー7 Septorhinoplasty 司会：市村恵一 演者：久保伸夫, Hong-Ryul Jin	International session 3 アレルギー性鼻炎 司会：原田保明, Joong Saeng Cho 演者：櫻井大樹, Chae-Seo Rhee	ミニシンポ7 (MS 7) 手術Ⅲ 座長：黒野祐一, 金井憲一	ポスター (P) P12. 鼻出血 P15. リンパ腫・ウエゲナー肉芽腫症 P18. 真菌症
12:00	12:10~13:10		
ランチョンセミナー6 鼻噴霧用ステロイド薬の新たな展開	ランチョンセミナー7 慢性副鼻腔炎の薬物治療	ランチョンセミナー8 鼻呼吸障害の臨床up-to-date	ポスター2の撤去 12:10~13:50
13:00	13:15~15:15		
シンポジウムⅢ 好酸球性副鼻腔炎の基礎研究 司会：藤枝重治, 水見徹夫 演者：神前英明, 飯沼智久 楠 威志, 鈴木 弟			
閉会式			
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			
20:00			
21:00			

## 第51回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会

[平成24年9月27日 (木)]

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 1

11:10~11:50

### 急性副鼻腔炎の薬物治療

司会：工藤 典代 (千葉県立保健医療大学)

演者：宇野 芳史 (宇野耳鼻咽喉科クリニック)

第3会場：201号室

ランチョンセミナー 0

12:00~13:00

### 舌下免疫療法の現状と期待

司会：今野 昭義 (脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)

演者：大久保公裕 (日本医科大学)

第1会場：コンベンションホールB

ランチョンセミナー 1

12:00~13:00

### アレルギー性鼻炎の治療戦略

司会：古川 侑 (金沢大学副学長)

1. 局所薬物療法 (ステロイドを中心に)  
太田 伸男 (山形大学)
2. ケミカルメディエーター受容体拮抗薬を中心に  
白崎 英明 (札幌医科大学)

第2会場：国際会議室

ランチョンセミナー 2

12:00~13:00

### 鼻・副鼻腔のアレルギー／炎症の病態と治療

司会：鈴木 正志 (大分大学)

1. アレルギー性鼻炎の病態と治療  
鈴木 元彦 (名古屋市立大学)
2. 副鼻腔炎の病態と治療  
竹野 幸夫 (広島大学)

第1会場：コンベンションホールB

アップデートセミナー 1

13:10～14:40

---

### 鼻科学ベーシックリサーチの最先端

司会：川内 秀之（島根大学），清水 猛史（滋賀医科大学）

1. 嗅上皮障害後の再生過程における嗅覚入力的重要性  
菊田 周（東京大学）
2. 鼻副鼻腔炎における真菌抗原，黄色ブドウ球菌スーパー抗原による好酸球ならびに好中球炎症の検討  
宇野 匡祐（東京慈恵会医科大学）
3. システインプロテアーゼは，気道上皮細胞によるIL-33の産生と細胞外放出を誘導する  
瀬野 悟史（滋賀医科大学）
4. 癌抑制型microRNA解析から見えてくる上顎癌分子ネットワークの解明  
野畑二次郎（千葉大学）

第1会場：コンベンションホールB

アップデートセミナー 2

14:45～16:25

---

### 内視鏡手術の最先端

司会：春名 眞一（独協医科大学），池田 勝久（順天堂大学）

1. 前頭蓋底疾患へのアプローチ（嗅神経芽細胞腫）  
中川 隆之（京都大学）
2. 内視鏡下経鼻的頭蓋底手術の近未来  
佐伯 直勝（千葉大学脳神経外科学）
3. ESS up to date: ESS for skull base tumor  
Chul Hee Lee（Seoul Univ.）

第1会場：コンベンションホールB

イブニングシンポジウム

16:30～18:15

---

### 炎症細胞のトピックス

司会：竹内 万彦（三重大学），黒野 祐一（鹿児島大学）

1. 好酸球と脂質メディエーター：リポドミクス解析から明らかになったこと  
浅野浩一郎（東海大学呼吸器内科）
2. アレルギー疾患ならびに寄生虫感染症における好塩基球の役割～山椒は小粒でもぴりりと辛い～  
烏山 一（東京医科歯科大学免疫アレルギー学）
3. 樹状細胞  
土肥 眞（東京大学アレルギーリウマチ学）

[平成24年9月28日 (金)]

第1会場：コンベンションホールB

モーニングセミナー 1

8:00～8:50

---

QOLと費用便益を考慮した花粉症治療

司会：平川 勝洋 (広島大学)

演者：荻野 敏 (大阪大学)

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 2

9:00～9:50

---

副鼻腔炎手術機能評価について

司会：間島 雄一 (三重大学)

演者：友田 幸一 (関西医科大学)

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 3

10:00～10:50

---

嗅覚障害診療の実際

司会：阪上 雅史 (兵庫医科大学)

演者：三輪 高喜 (金沢医科大学)

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 4

11:00～11:50

---

鼻腔通気度検査の実際

司会：石川 和夫 (秋田大学)

演者：内藤 健晴 (藤田保健衛生大学)

第1会場：コンベンションホールB

ランチョンセミナー 3

12:10～13:10

---

one airway one diseaseーアレルギー性鼻炎の治療

司会：齋藤 等 (福井大学)

演者：大久保公裕 (日本医科大学)

第2会場：国際会議室

ランチョンセミナー 4

12:10～13:10

アレルギー性鼻炎診療の落とし穴

～診療ガイドラインと添付文書はどんな意味をもつか～ (田辺三菱)

司会：森山 寛 (東京慈恵会医科大学)

演者：水島 幸子 (水島綜合法律事務所)

第3会場：201号室

ランチョンセミナー 5

12:10～13:10

急性気道感染症の最前線～重症化機序と予防と治療の最新知見～

司会：春名 眞一 (独協医科大学)

演者：木戸 博 (徳島大学疾患酵素学研究センター)

第1会場：コンベンションホールB

シンポジウム I

13:15～15:15

安全な内視鏡下鼻内手術を行うために：副損傷の回避と起こった際の対処

司会：友田 幸一 (関西医科大学), 花澤 豊行 (千葉大学)

1. 眼窩紙様板損傷  
小林 正佳 (三重大学)
2. 前篩骨動脈損傷の回避と対処法  
児玉 悟 (大分大学)
3. 頭蓋底損傷  
鴻 信義 (東京慈恵会医科大学)
4. 蝶口蓋動脈 (SPA) の損傷  
朝子 幹也 (関西医科大学)
5. 視神経障害・海綿静脈洞損傷の予防と対処  
坂本 達則 (京都大学)

第1会場：コンベンションホールB

シンポジウムⅡ

15:20～17:20

鼻科学におけるcontroversy —腫瘍，外傷，アレルギー性鼻炎—

司会：今野 昭義（脳神経疾患研究所附属総合南東北病院），  
丹生 健一（神戸大学）

1. 上顎癌のsegmental resection  
西野 宏（自治医科大学）
2. 上顎癌（鼻副鼻腔癌）の一塊切除  
丹生 健一（神戸大学）
3. 眼窩吹き抜け骨折（内側壁，下壁）に対する内視鏡的アプローチ  
柳 清（聖路加国際病院）
4. 眼窩吹き抜け骨折（内側壁，下壁）に対する経皮的アプローチ  
吉本 信也（昭和大学形成外科学）
5. 第2世代抗ヒスタミン薬を用いた初期療法の検討  
米倉 修二（千葉大学）
6. スギ花粉症の初期治療  
岡野 光博（岡山大学）

第1会場：コンベンションホールB

特別講演

17:25～18:25

若き研究者達へ

司会：竹中 洋（大阪医科大学）  
演者：徳久 剛史（千葉大学分化制御学）

第1会場：コンベンションホールB

日本鼻科学会賞受賞記念講演

18:30～19:00

司会：岡本 美孝（千葉大学）  
演者：受賞者

[平成24年9月29日 (土)]

第1会場：コンベンションホールB

モーニングセミナー 2

8:00～8:50

---

国内外の免疫療法に関するガイドラインの最新情報の提供

司会，演者：Pawankar Ruby（日本医科大学）

演者：堀口 茂俊（栗山会飯田病院）

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 5

9:00～9:50

---

内視鏡手術の基礎：鼻腔腫瘍切除

司会：原田 保（川崎医科大学）

演者：花澤 豊行（千葉大学）

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 6

10:00～10:50

---

免疫療法の実際について

司会：洲崎 春海（昭和大学）

演者：後藤 穰（日本医科大学）

第1会場：コンベンションホールB

教育セミナー 7

11:00～11:50

---

Septorhinoplasty

司会：市村 恵一（自治医科大学）

1. Septorhinoplasty

久保 伸夫（大阪歯科大学）

2. Septorhinoplasty: Current concept and techniques focusing on septoplasty

Hong-Ryul Jin（Seoul National Univ.）

第2会場：国際会議室

## International session 1

9:00～9:40

### 副鼻腔炎治療

司会：石戸谷淳一（横浜市立大学附属市民総合医療センター），Hwan-Joong Rho（Busan National Univ.）

1. The treatment of chronic sinusitis in Japan  
池田 浩己（日本赤十字社 和歌山医療センター）
2. Treatment of Rhinosinusitis  
Hun-Jong Dhong（Samsung Medical Center）

第2会場：国際会議室

## International session 2

9:45～10:25

### OSAS治療

司会：宮崎総一郎（滋賀医科大学），Ki Sang Rha（Chungnam National Univ.）

1. Strategy of treatment and pathological investigation on sleep disturbance breathing secondary to nasal obstruction  
中田 誠一（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院）
2. Treatment of Obstructive Sleep Apnea Syndrome  
Sung-Wan Kim（Kyunghee Univ.）

第2会場：国際会議室

## International session 3

10:30～11:10

### アレルギー性鼻炎

司会：原 保明（旭川医科大学），Joong Saeng Cho（Kyunghee Univ.）

1. Advancement of research on allergic rhinitis  
櫻井 大樹（千葉大学）
2. Sublingual Immunotherapy for Allergic Rhinitis Patients Sensitized to House-Dust Mites  
Chae-Seo Rhee（Seoul Univ.）

第2会場：国際会議室

## 韓国鼻科学会会長推薦講演

11:15～12:00

座長：Joo-Heon Yoon（Yonsei Univ.），岡本 美孝（千葉大学）  
演者：Sang Hag Lee（Korean Univ.）

第1会場：コンベンションホールB

ランチョンセミナー6

12:10~13:10

鼻噴霧用ステロイド薬の新たな展開

司会：増山 敬祐（山梨大学）

演者：岡野 光博（岡山大学）

第2会場：国際会議室

ランチョンセミナー7

12:10~13:10

慢性副鼻腔炎の薬物治療

司会：西崎 和則（岡山大学）

演者：松根 彰志（日本医科大学武蔵小杉病院）

第3会場：201号室

ランチョンセミナー8

12:10~13:10

鼻呼吸障害の臨床up-to-date

司会：夜陣 紘治（広島大学）

演者：千葉伸太郎（東京慈恵会医科大学）

第1会場：コンベンションホールB

シンポジウムⅢ

13:15~15:15

好酸球性副鼻腔炎の基礎研究

司会：藤枝 重治（福井大学），氷見 徹夫（札幌医科大学）

1. 鼻副鼻腔上皮細胞からみた好酸球性副鼻腔炎の病態  
神前 英明（滋賀医科大学）
2. 好酸球性副鼻腔炎におけるIL-25とT細胞の関与  
飯沼 智久（千葉大学）
3. 好酸球性副鼻腔炎と抗酸化物質  
楠 威志（順天堂大学）
4. アスピリン不耐症患者と慢性副鼻腔炎患者における鼻茸の相違—網羅的蛋白解析による検討—  
鈴木 弟（福井大学）

## 一般演題

[平成24年9月27日 (木)]

第2会場：国際会議室

MS1 嗅覚とその関連 (演題：MS1-1～MS1-4)

11:00～11:50

座長：暁 清文 (愛媛大学), 兵頭 政光 (高知大学)

MS1-1 実験的カロリー制限はマウスにおいて加齢性の嗅粘膜変性を悪化させる

○近藤 健二, 鈴川 佳吾, 岩村 均, 菊田 周, 坂本 幸士, 金谷 佳織, 山唄 達也  
東京大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学教室

MS1-2 アルツハイマー病患者の鼻腔で検出されるアミロイドβの意義について

○清水 志乃<sup>1,2</sup>, 福原 崇臣<sup>2</sup>, 亀島 直子<sup>2,4</sup>, 南條 俊文<sup>2</sup>, 赤津 裕康<sup>3</sup>, 遠山 育夫<sup>4</sup>, 清水 猛史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>滋賀医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>パナソニックヘルスケア株式会社, <sup>3</sup>医療法人さわらび会福祉村病院,  
<sup>4</sup>滋賀医科大学分子神経科学研究センター

MS1-3 神経精神科疾患におけるオープンエッセンスを用いた嗅覚機能評価

○奥谷 文乃<sup>1,2</sup>, 上村 直人<sup>3</sup>, 大崎 康史<sup>4</sup>, 森田ゆかり<sup>4</sup>, 兵頭 政光<sup>2</sup>, 椛 秀人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>高知大学医学部生理学, <sup>2</sup>高知大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>高知大学医学部精神科,  
<sup>4</sup>高知大学医学部老年病・循環器・神経内科

MS1-4 外傷性嗅覚障害に対するステロイド薬治療効果のタイムリミット

○小林 正佳<sup>1</sup>, 玉利 健悟<sup>1,2</sup>, 竹内 万彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, <sup>2</sup>三重大学医学部医学・看護学教育センター

[平成24年9月28日 (金)]

第3会場：201号室

MS2 睡眠時無呼吸症候群 (演題：MS2-1～MS2-5)

9:00～10:00

座長：岡本 牧人 (北里大学), 大木 幹文 (東邦大学医療センター大橋病院)

MS2-1 鼻腔気流数値流体力学解析

○鈴木 雅明  
帝京大学ちば総合医療センター耳鼻咽喉科

MS2-2 慢性副鼻腔炎治療による睡眠障害の変化

○飯村 慈朗<sup>1</sup>, 千葉伸太郎<sup>2</sup>, 渡邊 統星<sup>1</sup>, 山本 耕司<sup>1</sup>, 新井 千昭<sup>2</sup>, 宇野 匡祐<sup>1</sup>, 太田 史一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>太田総合病院, <sup>2</sup>東京慈恵会医科大学

MS2-3 睡眠時呼吸障害に対する鼻腔整形術の検討

○久松 建一<sup>1</sup>, 工藤逸大<sup>2</sup>, 岸 博行<sup>2</sup>, 牧山 清<sup>2</sup>, 高根 智之<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>久松耳鼻咽喉科医院/土浦いびき睡眠時呼吸障害センター, <sup>2</sup>日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

MS2-4 鼻副鼻腔手術後のタンポン挿入と術後の影響

○大岡 久司<sup>1</sup>, 朝子 幹也<sup>1</sup>, 村田 英之<sup>1</sup>, 友田 幸一<sup>1</sup>, 児玉 悟<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>2</sup>大分大学医学部耳鼻咽喉科

MS2-5 再手術が必要になったオスラー病鼻粘膜皮膚置換術施行例の検討

○市村 恵一, 菊池 恒, 島田 茉莉  
自治医科大学医学部耳鼻咽喉科学

第3会場：201号室

MS3 副鼻腔 (演題：MS3-1～MS3-5)

10:00～11:00

座長：小川 郁 (慶應義塾大学), 野中 学 (東京女子医科大学)

MS3-1 鼻茸におけるCCR3及びMUC5ACの発現

○齋藤 秀和, 本田 耕平, 伊藤 永子, 石川 和夫  
秋田大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

MS3-2 好酸球性副鼻腔炎のポリープ中IgE陽性細胞の組織学的検討

○馬場信太郎, 近藤 健二, 金谷 佳織, 鈴川 佳吾, 牛尾 宗貴, 山嵜 達也  
東京大学耳鼻咽喉科

MS3-3 鼻噴霧用ステロイド薬2倍量による好酸球性副鼻腔炎術後の再発性ポリープの治療

○池田 勝久, 村田 潤子, 本間 博友  
順天堂大学医学部耳鼻咽喉科

MS3-4 篩骨洞優位を示す副鼻腔陰影の多様性と慢性副鼻腔炎の細分類

○石戸谷淳一, 佐久間康徳, 平間真理子, 塩野 理, 山下ゆき子  
横浜市立大学市民総合医療センター耳鼻咽喉科

MS3-5 3.0 Tesla MRIによる内反性乳頭腫茎部同定の試み

○中丸 裕爾, 高木 大, 福田 諭  
北海道大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

第3会場：201号室

MS4 手術 I (演題：MS4-1～MS4-5)

11:00～12:00

座長：大森 孝一 (福島県立医科大学), 朝子 幹也 (関西医科大学)

MS4-1 鼻中隔前方の彎曲に対する鼻中隔矯正術

○中山 次久, 春名 眞一  
獨協医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

MS4-2 前彎を伴った鼻中隔彎曲症に対する手術工夫について

○大櫛 哲史<sup>1</sup>, 大村 和弘<sup>1</sup>, 中山 次久<sup>2</sup>, 吉田 拓人<sup>1</sup>, 浅香 大也<sup>1</sup>, 松脇 由典<sup>1</sup>, 宮脇 剛司<sup>3</sup>,  
鴻 信義<sup>1</sup>, 森山 寛<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>独協医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科,

<sup>3</sup>東京慈恵会医科大学形成外科

MS4-3 鼻閉に対する鼻中隔外鼻形成術 (Septorhinoplasty) の有用性

○田中 秀峰<sup>1</sup>, 宮本 秀高<sup>2</sup>, 米納 昌恵<sup>2</sup>, 田淵 経司<sup>1</sup>, 和田 哲郎<sup>1</sup>, 原 晃<sup>1</sup>

<sup>1</sup>筑波大学医学医療系耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>筑波学園病院耳鼻咽喉科

**MS4-4 錐体尖部コレステリン肉芽腫症への有茎鼻中隔粘膜弁を用いた経蝶形骨洞手術の実際と適応**

○松脇 由典<sup>1</sup>, 小島 博己<sup>1</sup>, 森 良介<sup>2</sup>, 大村 和弘<sup>1</sup>, 常喜 達裕<sup>2</sup>, 森山 寛<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>東京慈恵会医科大学医学部脳神経外科

**MS4-5 内視鏡下経副鼻腔眼窩手術の検討**

○唐木 将行<sup>1</sup>, 秋山 貢佐<sup>2</sup>, 森 望<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科, <sup>2</sup>三豊総合病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

[平成24年9月29日 (土)]

第3会場：201号室

**MS5 アレルギー性鼻炎 (演題：MS5-1～MS5-5)**

9:00～10:00

座長：松原 篤 (弘前大学), 山田武千代 (福井大学)

**MS5-1 鼻噴霧ステロイド薬のヒスタミンH1受容体遺伝子発現への効果**

○北村 嘉章<sup>1</sup>, 水口 博之<sup>2</sup>, 福井 裕行<sup>2</sup>, 武田 憲昭<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>徳島大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>徳島大学薬学部分子薬物学

**MS5-2 スギ花粉飛散数と発症日**

○宇佐神 篤<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東海花粉症研究所, <sup>2</sup>うさみクリニック耳鼻咽喉科

**MS5-3 スギ花粉症に対する急速減感作療法についての検討**

○寺田 哲也, 若月 昭子, 野村 文恵, 柚木 歩, 河田 了  
 大阪医科大学耳鼻咽喉科

**MS5-4 アレルギー性鼻炎に対するsiRNA導入樹状細胞治療の長期効果**

○鈴木 元彦, 中村 善久, 大橋 卓, 尾崎 慎哉, 横田 誠, 村上 信五  
 名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

**MS5-5 スギ花粉症治療薬の舌下投与によるマウススギ花粉症モデルでの症状抑制効果の検討**

○川内 秀之<sup>1</sup>, 屈 銀斐<sup>1</sup>, 頓宮 美樹<sup>2</sup>, 山田 高也<sup>2</sup>, 田村優希江<sup>1</sup>, 青井 典明<sup>1</sup>, 淵脇 貴史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>島根大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>島根大学共同実験センター動物施設

第3会場：201号室

**MS6 手術Ⅱ (演題：MS6-1～MS6-5)**

10:00～11:00

座長：福田 諭 (北海道大学), 松根 彰志 (日本医科大学武蔵小杉病院)

**MS6-1 鼻副鼻腔疾患と手術におけるCT・MRIフュージョン画像の作成**

○橋本 誠, 御厨 剛史, 山下 裕司  
 山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野

**MS6-2 ESS基礎学習のためのトレーニングシステムの開発**

○友田 幸一<sup>1</sup>, 馬場 一泰<sup>1</sup>, 村田 英之<sup>1</sup>, 朝子 幹也<sup>1</sup>, 山下 樹里<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門

**MS6-3 安全なOJTのための手術室内隣接型ESS手技遠隔指導システムの開発**

○山下 樹里<sup>1</sup>, 友田 幸一<sup>2</sup>, 村田 英之<sup>2</sup>, 馬場 一泰<sup>2</sup>, 朝子 幹也<sup>2</sup>

<sup>1</sup>産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門, <sup>2</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科学教室

**MS6-4 副鼻腔モデルを使った術中教育の工夫**

○村田 英之<sup>1</sup>, 馬場 一泰<sup>1</sup>, 大岡 久司<sup>1</sup>, 朝子 幹也<sup>1</sup>, 友田 幸一<sup>1</sup>, 山下 樹里<sup>2</sup>

<sup>1</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門

**MS6-5 ESS基礎トレーニングシステムにおける, 様々なナビゲーション機能使用の工夫**

○馬場 一泰<sup>1</sup>, 村田 英之<sup>1</sup>, 朝子 幹也<sup>1</sup>, 友田 幸一<sup>1</sup>, 山下 樹里<sup>2</sup>

<sup>1</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>産業技術総合研究所

第3会場: 201号室

**MS7 手術Ⅲ (演題: MS7-1~ MS7-5)**

11:00~12:00

座長: 黒野 祐一 (鹿児島大学), 金井 憲一 (山梨大学)

**MS7-1 前方からのアプローチによる前頭洞開放術 第3報—Building block conceptの3DCTへの応用—**

○川村 繁樹

川村耳鼻咽喉科クリニック

**MS7-2 鼻内視鏡手術直後のアンケート調査 出血と疼痛について**

○太田 康, 山田智佳子, 滝沢 克己, 力武 諒子

日本赤十字社医療センター耳鼻咽喉科

**MS7-3 慢性副鼻腔炎ESS症例における術後内視鏡スコアの検討**

○都築 建三<sup>1</sup>, 岡 秀樹<sup>1</sup>, 児島 雄介<sup>1</sup>, 竹林 宏記<sup>2</sup>, 阪上 雅史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>大阪船員保険病院耳鼻咽喉科

**MS7-4 術前副鼻腔CT所見とESS術後予後**

○出島 健司, 上田 雅代, 牛嶋 千久

京都第二赤十字病院耳鼻咽喉科

**MS7-5 慢性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術の術後評価—E スコアの有用性—**

○比野平恭之, 渡邊 莊, 洲崎 勲夫, 平野康次郎, 鈴木 貴裕, 洲崎 春海

昭和大学医学部耳鼻咽喉科

[平成24年9月28日(金)]

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

P1 アレルギー性鼻炎 I (演題：P1-1～P1-11)

9:00～10:00

座長：榎本 雅夫 (鳥取大学, NPO日本健康増進支援機構), 本田 耕平 (秋田大学)

## P1-1 自動花粉センサーの精度限界について

○堀口 茂俊<sup>1,3</sup>, 米倉 修二<sup>2</sup>, 岡本 美孝<sup>2</sup>, 横田 匡彦<sup>1</sup><sup>1</sup>ウェザー・サービス株式会社耳鼻アレルギーリサーチセンター, <sup>2</sup>千葉大学医学部耳鼻咽喉科,  
<sup>3</sup>飯田病院耳鼻咽喉科・アレルギー科

## P1-2 山梨県の花粉観測と患者動向調査 -低年齢化の検討-

○小澤 仁<sup>1</sup>, 松崎 全成<sup>1</sup>, 渡部 一雄<sup>1</sup>, 藤森 功<sup>1</sup>, 堀内 博人<sup>1</sup>, 大戸 武久<sup>1</sup>, 島田 和哉<sup>1</sup>,  
山西 貴大<sup>1,2</sup>, 高橋 吾郎<sup>3</sup>, 岡本 美孝<sup>4</sup>, 増山 敬祐<sup>1,2</sup><sup>1</sup>山梨県環境アレルギー研究会, <sup>2</sup>山梨大学耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>浜松医科大学耳鼻咽喉科,  
<sup>4</sup>千葉大学耳鼻咽喉科

## P1-3 スギ花粉飛散量と症状との関連に関する検討

○櫻井 利興, 米倉 修二, 飯沼 智久, 船越うらら, 山本陸三朗, 櫻井 大樹, 花澤 豊行,  
岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉・頭頸部腫瘍学

## P1-4 小児吸入抗原感作率の検討

○兵 行義<sup>1</sup>, 原田 保<sup>1</sup>, 館 俊廣<sup>1</sup>, 増田 勝巳<sup>2</sup><sup>1</sup>川崎医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>赤穂中央病院耳鼻咽喉科

## P1-5 当院における最近5年間のCAP-RAST成績の報告

尾崎 慎哉, 横田 誠, 大橋 卓, 中村 善久, 鈴木 元彦, ○村上 信五  
名古屋市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## P1-6 2008年, 2010年におけるスギ特異的IgE抗体価変動の追跡調査

○松原 篤, 高畑 淳子, 工藤 直美, 新川 秀一

弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科

## P1-7 2012年度スギ花粉症患者に対する初期治療前後の生理学的評価の検討

○塩沢 晃人, 三輪 正人, 廣津 幹夫, 小野 倫嗣, 池田 勝久

順天堂大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学

## P1-8 スギ花粉症に対する減感作療法施行時の皮膚発赤長径についての検討

○若月 昭子<sup>1</sup>, 寺田 哲也<sup>1</sup>, 野村 文恵<sup>1</sup>, 柚木 歩<sup>1</sup>, 河田 了<sup>1</sup>, 東野 正明<sup>2</sup><sup>1</sup>大阪医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>大阪医科大学耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>済生会中津病院耳鼻咽喉科

## P1-9 スギ花粉症を合併したアトピー性皮膚炎患者の労働生産性について～花粉飛散量を考慮した検討～

○鈴木 裕史<sup>1</sup>, 津田菜穂子<sup>1</sup>, 荻野 敏<sup>1</sup>, 長野 拓三<sup>2</sup><sup>1</sup>大阪大学医学系研究科保健学専攻, <sup>2</sup>長野皮膚科医院

## P1-10 通年性鼻炎患者に対するQOL調査の検討 (JRQLQとRQLQの比較)

○川島佳代子<sup>1</sup>, 菊守 寛<sup>2</sup>, 玉城 晶子<sup>3</sup>, 入船 盛弘<sup>4</sup>, 松本 達始<sup>5</sup>, 岩田 伸子<sup>6</sup>, 有本 啓恵<sup>7</sup>,  
荻野 敏<sup>8</sup><sup>1</sup>大手前病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>菊守耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>たまき耳鼻咽喉科, <sup>4</sup>いりふね耳鼻咽喉科, <sup>5</sup>松本耳鼻咽喉科,  
<sup>6</sup>いわた耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック, <sup>7</sup>ありもと耳鼻咽喉科, <sup>8</sup>大阪大学医学部保健学専攻

## P1-11 大学生のQOLとストレス-アレルギー疾患の影響-

○津田菜穂子, 鈴木 裕史, 荻野 敏

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P2 アレルギー性鼻炎Ⅱ（演題：P2-1～P2-11）**

**10:00～11:00**

座長：吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院），赤木 博文（国立南岡山医療センター）

**P2-1 スギ花粉症の感作・発症に関する遺伝子解析**

○意元 義政, 坂下 雅文, 山田武千代, 藤枝 重治  
福井大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学

**P2-2 ヒトB細胞CD274発現誘導とCD4陽性細胞共培養でのサイトカイン産生 –PD-1-IgGキメラ分子とIL-10産生–**

○山田武千代, 窪 誠太, 山本 英之, 扇 和弘, 伊藤 有未, 意元 義政, 坂下 雅文,  
藤枝 重治  
福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P2-3 花粉アレルギー検査における花粉アレルゲンとCCD検出頻度の検討**

○横井 秀格<sup>1,2</sup>, 甲能 直幸<sup>1</sup>

<sup>1</sup>杏林大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>2</sup>順天堂大学医学部附属浦安病院耳鼻咽喉科

**P2-4 花粉症におけるCCDの特異的IgE検査に及ぼす影響について**

○竹内 裕美<sup>1</sup>, 榎本 雅夫<sup>1,2</sup>, 竹内 薫<sup>1</sup>, 福島 慶<sup>1</sup>, 森實 理恵<sup>1</sup>, 北野 博也<sup>1</sup>

<sup>1</sup>鳥取大学医学部感覚運動医学分野耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座, <sup>2</sup>NPO日本健康増進支援機構

**P2-5 イネ花粉のアレルゲン性に関する検討 –RAST 抑制試験による各種イネ科花粉間の共通抗原性について–**

○伊藤由紀子<sup>1</sup>, 有津 崇<sup>2</sup>

<sup>1</sup>NHO三重中央医療センター耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>ファディアK.K.学術部

**P2-6 BAT試験を用いたシラカンバ花粉のOAS合併に関与する抗原成分の解析**

○植原 元晴<sup>1</sup>, 安部 裕介<sup>2</sup>, 橋口 明彦<sup>3</sup>, 平井 博之<sup>3</sup>

<sup>1</sup>医療法人社団うへはら耳鼻咽喉科クリニック, <sup>2</sup>あべ耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック,  
<sup>3</sup>株式会社ビー・エム・エル

**P2-7 舌下崩壊錠乳酸菌タブレットにおけるスギ花粉感作陽性未発症者への予防効果の検討**

○稲嶺 絢子, 米倉 修二, 櫻井 大樹, 櫻井 利興, 飯沼 智久, 船越うらら, 岡本 美孝  
千葉大学大学院・耳鼻咽喉科教室

**P2-8 Baker's rhinitisの一例**

○春名 威範, 岡野 光博, 宮武 智実, 假谷 伸, 檜垣 貴哉, 野山 和廉, 西崎 和則  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

**P2-9 当科で行う後鼻神経切除術について**

○浦長瀬昌宏, 川村 順子  
神鋼病院耳鼻咽喉科

**P2-10 コプレーターを用いた粘膜下鼻甲介骨切除術の経験**

○河野 正充, 杉田 玄, 矢田 和弥, 戸川 彰久, 保富 宗城, 田村 真司, 山中 昇  
和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P2-11 鼻腔通気度計, acoustic rhinometerを用いた下甲介手術前後の客観的評価**

福島 慶, 竹内 裕美, 森實 理恵, 竹内 薫, ○北野 博也  
鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉頭頸部外科学分野

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

## P3 アレルギー性鼻炎Ⅲ（演題：P3-1～P3-10）

11:00～12:00

座長：武田 憲昭（徳島大学），鈴木 幹男（琉球大学）

- P3-1 レセプトデータにおける春季アレルギー性鼻炎に対する薬物療法  
○高橋 吾郎, 峯田 周幸  
浜松医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P3-2 季節性アレルギー性鼻炎患者に対するフェキソフェナジン/プソイドエフェドリン配合剤の有効性検証比較試験  
○大久保公裕  
日本医科大学医学部耳鼻咽喉科
- P3-3 スギ花粉症におけるレボセチリジン塩酸塩の初期治療の有用性  
○大橋 卓, 鈴木 元彦, 中村 善久, 尾崎 慎哉, 横田 誠, 村上 信五  
名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉頭頸部外科
- P3-4 スギ花粉症におけるレボセチリジン塩酸塩とセチリジン塩酸塩の臨床効果の比較  
○横田 誠, 中村 善久, 鈴木 元彦, 村上 信五  
名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科
- P3-5 スギ花粉症初期治療におけるロイコトリエン受容体拮抗薬の有用性<単独療法と併用療法についての検討>  
○小森 岳, 中西 清香, 吉崎 智一  
金沢大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P3-6 鼻噴霧用ステロイド薬の効果発現機序についての検討  
○鈴木 倫雄, 寺田 哲也, 西角 章, 樺原 新平, 乾 崇樹, 河田 了  
大阪医科大学附属病院耳鼻咽喉科
- P3-7 スギ花粉症初期治療における鼻噴霧用ステロイド薬の有効性  
○金井 憲一<sup>1</sup>, 比野平恭之<sup>2</sup>, 三邊 武幸<sup>1</sup>, 洲崎 春海<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>昭和大学藤が丘病院, <sup>2</sup>昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室
- P3-8 スギ花粉症に対するフルチカゾンフランカルボン酸初期療法の有用性に関するプラセボ対照二重盲検比較試験  
○林 亮<sup>1</sup>, 松岡 伴和<sup>1,3</sup>, 山西 貴大<sup>1</sup>, 初鹿 恭介<sup>1</sup>, 森山 元大<sup>1</sup>, 山本 卓典<sup>1</sup>, 石井 裕貴<sup>1</sup>, 黒田 優美<sup>1</sup>, 田中 翔太<sup>1,4</sup>, 五十嵐 賢<sup>2</sup>, 増山 敬祐<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>2</sup>富士吉田市立病院耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>NationalHeartandLungInstitute, <sup>4</sup>理化学研究所ゲノム医科学研究センター呼吸器疾患研究チーム
- P3-9 スギ・ヒノキ花粉症に対するデキサメタゾンシベシル酸エステル単独療法と抗アレルギー薬併用療法の比較  
○櫻井 弘徳  
京樹会四条烏丸耳鼻咽喉科
- P3-10 妊婦・授乳婦の鼻アレルギーに対するティートリー蒸気吸入（アロマセラピー）の有用性  
○江川 雅彦  
江川耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P4 腫瘍 I (良性) (演題：P4-1～P4-10)**

**9:00～10:00**

座長：猪原 秀典 (大阪大学), 河田 了 (大阪医科大学)

- P4-1 当科における鼻副鼻腔疾患の手術治療例：良性腫瘍を中心として**  
○湯田 孝之, 多田 靖宏, 鈴木 亮, 谷 重希子, 野本 美香, 大森 孝一  
福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科
- P4-2 鼻副鼻腔内反型乳頭腫再発症例に対する術式の検討**  
○宮下 圭一, 大堀純一郎, 黒野 祐一, 井内 寛之  
鹿児島大学病院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
- P4-3 当科における鼻副鼻腔乳頭腫に対する手術術式の検討**  
○土井 清司<sup>1</sup>, 藤尾 久美<sup>2</sup>, 丹生 健一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>神戸大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>2</sup>神戸医療センター耳鼻咽喉科
- P4-4 鼻副鼻腔乳頭腫に対する内視鏡下鼻内手術の適応と限界**  
○久保木章仁<sup>1</sup>, 中山 次久<sup>1</sup>, 森 文<sup>1</sup>, 飯村 慈朗<sup>2</sup>, 月舘 利治<sup>3</sup>, 春名 眞一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科, <sup>2</sup>太田総合病院耳鼻咽喉科・気管食道科,  
<sup>3</sup>東京厚生年金病院耳鼻咽喉科
- P4-5 広範囲に進展した再発性鼻副鼻腔乳頭腫の一症例**  
○稲葉雄一郎, 鈴木 康弘, 岸川 正大, 角田 篤信, 喜多村 健  
東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科
- P4-6 鼻中隔両側に同時発生した内反性乳頭腫の1例**  
○佃 朋子<sup>1</sup>, 金子 由佳<sup>1</sup>, 福本 一郎<sup>2</sup>, 根本 俊光<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>成田赤十字病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>船橋市立医療センター耳鼻咽喉科
- P4-7 乳頭腫を伴った鼻副鼻腔癌の検討**  
○岡田 達佳, 堀部 晴司, 加藤 久幸, 櫻井 一生, 内藤 健晴  
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室
- P4-8 術後7年目に悪性転化し鼻腔内に多発再発を生じた鼻腔内反性乳頭腫の一例**  
○中井 義紀<sup>1</sup>, 家根 旦有<sup>1</sup>, 金澤 成典<sup>1</sup>, 高瀬 彩子<sup>1</sup>, 太田 善夫<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>近畿大学医学部奈良病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>近畿大学医学部奈良病院臨床検査部
- P4-9 小細胞癌を合併した副鼻腔内反性乳頭腫の一例**  
○中村 善久, 鈴木 元彦, 大橋 卓, 尾崎 慎哉, 横田 誠, 村上 信五  
名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科
- P4-10 篩骨洞に原発した移行上皮癌の2例**  
○本多 伸光, 三谷 壮平  
愛媛県立中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

P5 腫瘍Ⅱ（良性）（演題：P5-1～P5-11）

10:00～11:00

座長：村上 信五（名古屋市立大学），吉原 俊雄（東京女子医科大学）

## P5-1 当科における術後性上顎洞嚢胞症例の検討

○鈴木 康弘<sup>1,2</sup>，戸叶 尚史，岩崎 朱見，稲葉雄一郎，喜多村 健  
東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科

## P5-2 副鼻腔嚢胞に対する嚢胞開口部シリコン板留置の試みー第2報ー

○上條 篤<sup>1,2</sup>，初鹿 恭介<sup>3</sup>，中嶋 正人<sup>1</sup>，山本 卓典<sup>3</sup>，加瀬 康弘<sup>1,2</sup>，増山 敬祐<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>埼玉医科大学耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>埼玉医科大学アレルギーセンター，<sup>3</sup>山梨大学頭頸部・耳鼻咽喉科

## P5-3 頭蓋内・眼窩内へ突出する篩骨洞嚢胞の3症例

○鈴木 祐輔，太田 伸男，欠畑 誠治  
山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

## P5-4 涙嚢嚢胞と紛らわしかった篩骨洞嚢胞の1例

○識名 崇，西池 季隆，増村千佐子，太田 有美，宇野 敦彦，猪原 秀典  
大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

## P5-5 上眼瞼膿瘍を合併した前頭洞嚢胞の2例

○山本 陽平，御厨 剛史，橋本 誠，山下 裕司  
山口大学医学部大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野

## P5-6 術中画像更新をオプションとしたナビゲーション手術が有用であった蝶形骨洞大翼嚢胞の2例

○中上 桂吾<sup>1</sup>，松脇 由典<sup>1</sup>，大村 和弘<sup>1</sup>，森 恵莉<sup>1</sup>，森 良介<sup>2</sup>，常喜 達也<sup>2</sup>，森山 寛<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学脳神経外科

## P5-7 術中に直達性外力が及ぶことなく内頸動脈壁が破綻し大量出血を来した蝶形骨洞嚢胞の一例

○阿部 靖弘<sup>1</sup>，古瀬 秀和<sup>2</sup>，岡崎 慎一<sup>2</sup>，新川智佳子<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>山形県立新庄病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>山形県立中央病院耳鼻咽喉科，  
<sup>3</sup>地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構日本海総合病院耳鼻咽喉科

## P5-8 一側重度視力障害患者の健側視力温存目的にESSを施行した鼻副鼻腔髄膜腫の2症例

○野村 智幸，大野 雅昭，奥村 仁，石岡孝二郎，上田 裕子，宮島 宏美，高橋 姿  
新潟大学医学部耳鼻咽喉科

## P5-9 Transethmoidal meningoceleの一例

○長坂 強，上久保 出，高橋 直樹  
君津中央病院耳鼻咽喉科

## P5-10 鼻副鼻腔へ進展した下垂体腫瘍の3例

○鈴木 貴裕，日野平恭之，洲崎 勲夫，平野康次郎，洲崎 春海  
昭和大学耳鼻咽喉科学教室

## P5-11 副鼻腔に進展した前頭蓋底cranial fasciitisの1例

○平位 知久，福島 典之，宮原 伸之  
県立広島病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P6 歯性疾患・異物（演題：P6-1～P6-11）**

**11:00～12:00**

座長：森 望（香川大学），三邊 武幸（昭和大学藤が丘病院）

- P6-1 歯性上顎洞炎の現状とその対応**  
○大前 祥子，恩田 信人，吉田 隆一，中島 庸也  
東京歯科大学市川総合病院耳鼻咽喉科
- P6-2 当科における上顎洞に突出する歯原性嚢胞・腫瘍に対する治療方針**  
○宮本 秀高<sup>1</sup>，田中 秀峰<sup>2</sup>，村下 秀和<sup>3</sup>，米納 昌恵<sup>1</sup>，原 晃<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>筑波学園病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>筑波大学医療医学系耳鼻咽喉科，<sup>3</sup>むらした耳鼻咽喉科
- P6-3 上顎洞内に発症した腺様歯原性腫瘍の1例**  
○平田 結，岸部 幹，高原 幹，國部 勇，片田 彰博，林 達哉，原瀨 保明  
旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P6-4 上顎洞エナメル上皮腫の1例**  
○田村優希江，淵脇 貴史，青井 典明，川内 秀之  
島根大学医学部耳鼻咽喉科
- P6-5 上顎に発生したエナメル上皮腫の1例**  
○増田 聖子，東家 完，鮫島 靖浩，湯本 英二  
熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
- P6-6 下鼻道の逆性歯牙の2例**  
○大塚雄一郎<sup>1</sup>，福本 一郎<sup>1</sup>，角南 滋子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>船橋市立医療センター耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>千葉労災病院耳鼻咽喉科
- P6-7 鼻腔内逆生歯の1例**  
○渡邊 毅<sup>1,2</sup>，田中 藤信<sup>1</sup>，宗 謙次<sup>1</sup>，高橋 晴雄<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>独立行政法人国立病院機構長崎医療センター耳鼻咽喉科，  
<sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座
- P6-8 当科で経験した幼児の逆性歯牙症例**  
○沖崎 貴子，本間 博友，村田 潤子，楠 威志，池田 勝久  
順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学教室
- P6-9 歯科材料が迷入した上顎洞異物の3症例**  
○白石 藍子，中屋 宗雄，渡辺 健太，阿部 和也  
東京都立多摩総合医療センター耳鼻咽喉科
- P6-10 術前診断に至らなかった小児鼻腔異物症例**  
○石岡孝二郎，野村 智幸，奥村 仁，上田 裕子，大野 雅昭，宮島 宏美，高橋 姿  
新潟大学医学部耳鼻咽喉科
- P6-11 前頭洞異物の1症例**  
○多田 靖宏，野本 美香，谷 亜希子，鈴木 亮，湯田 孝之，大森 孝一  
福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P7 副鼻腔炎 I (演題：P7-1～P7-11)****9:00～10:00**

座長：佐藤 宏昭 (岩手医科大学), 假谷 伸 (岡山大学)

**P7-1 上顎洞副鼻腔エコーの有用性について**○森 文<sup>1</sup>, 久保木章仁<sup>1</sup>, 中山 次久<sup>1</sup>, 月舘 利治<sup>2</sup>, 平林 秀樹<sup>1</sup>, 春名 眞一<sup>1</sup><sup>1</sup>独協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科, <sup>2</sup>東京厚生年金病院耳鼻咽喉科**P7-2 年齢・世代と好酸球浸潤からみた副鼻腔炎手術統計**

○福入 隆史, 竹野 幸夫, 宮里 麻鈴, 石野 岳志, 樽谷 貴之, 平川 勝洋

広島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P7-3 慢性副鼻腔炎の初回手術症例における病変部位の検討**○児島 雄介<sup>1</sup>, 岡 秀樹<sup>1</sup>, 都築 建三<sup>1</sup>, 竹林 宏記<sup>2</sup>, 阪上 雅史<sup>1</sup><sup>1</sup>兵庫医科大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>大阪船員保険病院**P7-4 当院における鼻・副鼻腔手術のクリニカルパスの検討**

○吉田 友英, 田村 裕也, 池宮城慶寛, 池宮城美由子, 野村 俊之, 鈴木 光也

東邦大学医学部耳鼻咽喉科学講座 (佐倉)

**P7-5 ESSにナビゲーションシステムが有用であった身体発達障害を伴う慢性副鼻腔炎の1例**

竹内 裕美, ○中村 陽祐, 福島 慶, 森實 理恵, 北野 博也

鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

**P7-6 当科における片側性副鼻腔病変の臨床的検討**

○小倉 慶雄, 池田 哲也, 横井 秀格, 甲能 直幸

杏林大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・顎口腔科

**P7-7 片側性副鼻腔炎の自覚症状についての検討**

○吉田 拓人, 浅香 大也, 大櫛 哲史, 鴻 信義, 森山 寛

東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科

**P7-8 当科における上顎洞性後鼻孔ポリープの症例の検討**有本友季子<sup>1</sup>, 仲野 敦子<sup>1</sup>, ○兼坂 寛子<sup>1</sup>, 工藤 典代<sup>2</sup><sup>1</sup>千葉県こども病院, <sup>2</sup>千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科**P7-9 小児急性鼻副鼻腔炎のスコアリングによるセフテラムピボキシル (CFTM-PI) の有効性評価に関する検討**

○野々垣 絵羽, 有元真理子, 前原 一方, 稲川俊太郎, 植田 広海

愛知医科大学耳鼻咽喉科

**P7-10 急性副鼻腔炎に対するLevofloxacin 1日1回500mg投与の治療効果**

○高木 大, 中丸 裕爾, 福田 諭

北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

**P7-11 慢性副鼻腔炎患者に対するビタミンD投与についての検討**

○渡邊 荘, 洲崎 春海

昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P8 副鼻腔炎Ⅱ・鼻腔生理（演題：P8-1～P8-11）**

**10:00～11:00**

座長：大越 俊夫（東邦大学医療センター大橋病院），加瀬 康弘（埼玉医科大学）

- P8-1 Frontal recessにおける前篩骨神経管の走行とSuprabullar cellの新規分類の試み**  
○浅香 大也，中山 次久，吉田 拓人，大櫛 哲史，松脇 由典，鴻 信義，森山 寛  
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
- P8-2 小児副鼻腔炎術後の外鼻，副鼻腔の発育**  
○堀川 利之  
福井県済生会病院耳鼻咽喉科頸部外科
- P8-3 普及型3Dプリンタによる鼻副鼻腔の3次元立体造形の試み**  
○荒木 康智<sup>1,2</sup>，國弘 幸伸<sup>2</sup>，小川 郁<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>川崎市立川崎病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科
- P8-4 鼻腔モデルを使用した数値シミュレーション**  
○厚見 拓<sup>1</sup>，斎藤 弘亮<sup>1</sup>，竹尾 輝久<sup>1</sup>，関根 基樹<sup>1</sup>，高倉 葉子<sup>2</sup>，今井 裕<sup>3</sup>，飯田 政弘<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東海大学医学部医学科，<sup>2</sup>東海大学工学部動力機械工学科，<sup>3</sup>東海大学医学部画像診断科
- P8-5 鼻中隔穿孔患者の閉鎖術前後の3次元気流解析**  
○野村 務<sup>1,2</sup>，牛尾 宗貴<sup>2</sup>，近藤 健二<sup>2</sup>，山唄 達也<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立がん研究センター中央病院頭頸部腫瘍科，<sup>2</sup>東京大学医学部耳鼻咽喉科学教室
- P8-6 鼻腔通気度検査とアデノイドおよび口蓋扁桃肥大の関係についての基礎的研究**  
○木原 彩子，堀部 晴司，鈴木奈見子，内藤 健晴  
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科
- P8-7 循環器疾患患者における睡眠呼吸障害と鼻腔通気性の関係**  
○大木 幹文<sup>1</sup>，吉川 衛<sup>1</sup>，山口 宗太<sup>1</sup>，大久保はるか<sup>1</sup>，石井 祥子<sup>1</sup>，櫻井秀一郎<sup>1</sup>，  
久保田俊輝<sup>1</sup>，大越 俊夫<sup>1</sup>，板谷 英毅<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>東邦大学医療センター大橋病院循環器内科
- P8-8 下鼻甲介手術における音響鼻腔計測法を用いた鼻腔開存性の評価**  
○野本 美香，多田 靖宏，谷 亜希子，小野 美穂，鈴木 亮，大森 孝一  
福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座
- P8-9 鼻科手術後の粘液線毛運動能変化に関する検討**  
○濱田 聡子<sup>1,2</sup>，朝子 幹也<sup>2</sup>，河本 光平<sup>2</sup>，大岡 久司<sup>2</sup>，友田 幸一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>星ヶ丘厚生年金病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科
- P8-10 冷気を吸入し，血管収縮剤を噴霧した時の，呼気の鼻腔での水分回収率の変化**  
○野々田岳夫，細田 泰男，大谷真喜子  
細田耳鼻科EARCLINIC
- P8-11 健常人およびスギ花粉症患者から採取した鼻呼気凝縮液の解析**  
○三輪 正人<sup>1</sup>，塩沢 晃人<sup>1</sup>，廣津 幹夫<sup>1</sup>，小野 倫嗣<sup>1</sup>，廣瀬 壮<sup>2</sup>，三輪真由美<sup>3</sup>，池田 勝久<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>ファミリー耳鼻咽喉科，<sup>3</sup>はりま坂耳鼻咽喉科・アレルギー科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P9 手術（演題：P9-1～P9-11）**

11:00～12:00

座長：高橋 姿（新潟大学），湯本 英二（熊本大学）

- P9-1 Endoscopic Modified Lothrop Procedure (EMLP) を行った7例の検討**  
○長谷川昌宏, 山下 懐, 真栄田裕行, 鈴木 幹男  
琉球大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学
- P9-2 当院におけるEndoscopic modified Lothrop procedureの検討**  
○南 和彦, 土師 知行  
倉敷中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P9-3 Endoscopic modified Lothrop procedureが有効であった2症例**  
○安田 誠, 蒔拔 陽子, 二之湯 弦, 吉本公一郎, 久 育男  
京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室
- P9-4 前頭開頭術後に生じた前頭洞炎に対するEndoscopic modified Lothrop procedure**  
○野田 謙二, 児玉 悟, 鈴木 正志  
大分大学医学部耳鼻咽喉科
- P9-5 Pott's puffy tumorに対するEndoscopic modified Lothrop procedure**  
○能美 希, 児玉 悟, 鈴木 正志  
大分大学医学部耳鼻咽喉科
- P9-6 AFRS手術におけるハイドロデブリッダーシステムの使用経験**  
○関根 基樹, 厚見 拓, 山本 光, 飯田 政弘  
東海大学耳鼻咽喉科
- P9-7 ハイドロデブリッダーシステムが有効であった上顎洞真菌症症例**  
○井上 雄太<sup>1</sup>, 矢部多加夫<sup>1</sup>, 松浦 省己<sup>1</sup>, 中村 友香<sup>1</sup>, 平石 光俊<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>都立広尾病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>平石耳鼻咽喉科医院
- P9-8 鼻副鼻腔術後の鼻内パッキングに対するアンケート調査**  
○河本 光平<sup>1</sup>, 島野 卓史<sup>1</sup>, 上野 幸恵<sup>2</sup>, 濱田 聡子<sup>3</sup>, 馬場 奨<sup>4</sup>, 大岡 久司<sup>2</sup>, 朝子 幹也<sup>2</sup>, 友田 幸一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>関西医科大学附属枚方病院耳鼻咽喉科学教室, <sup>3</sup>星が丘厚生年金病院耳鼻咽喉科, <sup>4</sup>関西医科大学滝井病院
- P9-9 内視鏡下鼻内手術後における鼻内パッキング材としての銀含有ハイドロファイバーの使用経験**  
○辻村 隆司  
国立病院機構京都医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P9-10 アクアセルAg®の副鼻腔術後パッキング材としての使用経験**  
○秋山 貢佐<sup>1,2</sup>, 唐木 将行<sup>2</sup>, 森 望<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>三豊総合病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>香川大学医学部耳鼻咽喉科
- P9-11 内視鏡下鼻内手術に使用する創傷被覆材の使用経験**  
○山田 裕子, 森 恵莉, 内水 浩貴, 柳 清  
聖路加国際病院耳鼻咽喉科

[平成24年9月29日(土)]

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P10 副鼻腔炎基礎 (演題：P10-1～P10-9)**

**9:00～10:00**

座長：飯野 ゆき子 (自治医科大学附属さいたま医療センター)，三輪 正人 (順天堂大学)

**P10-1 Elastaseによるヒト鼻粘膜上皮バリアへの影響**

○野村 一顕<sup>1</sup>，小島 隆<sup>2</sup>，小幡 和史<sup>1</sup>，平川 賢史<sup>3</sup>，高澤 啓<sup>2</sup>，澤田 典均<sup>2</sup>，氷見 徹夫<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>札幌医科大学耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>札幌医科大学病理学第2講座，<sup>3</sup>札幌医科大学小児科

**P10-2 ヒト鼻粘膜上皮細胞におけるRSVの複製阻害およびタイト結合の発現誘導機構の解明**

○小幡 和史<sup>1</sup>，小島 隆<sup>2</sup>，正木 智之<sup>1</sup>，平川 賢史<sup>3</sup>，野村 一顕<sup>1</sup>，高澤 啓<sup>2</sup>，測本 潤<sup>2</sup>，  
横田 伸一<sup>3,4</sup>，澤田 典均<sup>2</sup>，氷見 徹夫<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>札幌医科大学医学部第二病理学講座，  
<sup>3</sup>札幌医科大学医学部小児科学講座，<sup>4</sup>札幌医科大学医学部微生物学講座

**P10-3 慢性鼻副鼻腔炎におけるTh2関連分子の発現とその意義**

○野山 和廉，岡野 光博，宮武 智実，假谷 伸，檜垣 貴哉，春名 威範，西崎 和則  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

**P10-4 鼻茸を伴う慢性鼻副鼻腔炎と真菌の関与に関する検討**

○廣津 幹夫，小野 倫嗣，塩澤 晃人，三輪 正人，池田 勝久  
順天堂大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学

**P10-5 ヒト鼻茸線維芽細胞のVEGF産生に対するステロイドの影響**

○吉福 孝介，原田みずえ，大堀純一郎，黒野 祐一  
鹿児島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P10-6 好酸球性副鼻腔炎における好酸球・マクロファージとCu/Zn-SODとの関連についての検討**

○小野 倫嗣，楠 威志，広津 幹夫，塩沢 晃人，池田 勝久  
順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

**P10-7 鼻副鼻腔粘膜におけるNO代謝とAsymmetric dimethylarginine (ADMA) についての検討**

○樽谷 貴之，野田 礼彰，石野 岳志，竹野 幸夫，平川 勝洋  
広島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P10-8 喘息合併副鼻腔炎の鼻茸中好酸球，肥満細胞について-薬物治療による変化-**

○田中友佳子，野中 学，吉原 俊雄  
東京女子医科大学

**P10-9 アスピリン喘息合併慢性副鼻腔炎に対しての内視鏡下鼻副鼻腔手術後のアスピリン減感作療法による治療の試み**

○村田 潤子，齊藤 達矢，本間 博友，沖崎 貴子，池田 勝久  
順天堂大学医学部耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P11 副鼻腔炎Ⅲ（演題：P11-1～P11-11）**

10:00～11:00

座長：山中 昇（和歌山県立医科大学），原 晃（筑波大学）

- P11-1 当科において加療を行った鼻性視神経症例**  
○讃岐 徹治，湯本 英二，増田 聖子  
熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P11-2 中心フリッカー試験で鼻性視神経症と診断された症例**  
○竹田 和正  
三田市民病院耳鼻いんこう・頭頸部外科
- P11-3 眼症状を契機に発見された非化膿性蝶形骨洞炎の3症例**  
○大野 雅昭，野村 智幸，奥村 仁，石岡孝二郎，上田 裕子，宮島 宏美，高橋 姿  
新潟大学医学部耳鼻咽喉科
- P11-4 眼窩先端部症候群を呈した蝶形骨洞嚢胞の1例**  
○古川 孝俊，太田 伸男，伊藤 吏，鈴木 祐輔，欠畑 誠治  
山形大学医学部耳鼻咽喉科
- P11-5 蝶形骨洞炎に起因した鼻性頭蓋内合併症の1例**  
○堀 亨，清川 裕道，山内 大輔  
大崎市民病院耳鼻咽喉科
- P11-6 特発性鼻性髄液漏が原因と考えられた細菌性髄膜炎の1例**  
○積山 幸祐<sup>1</sup>，黒野 祐<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島生協病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科学
- P11-7 頭蓋内外の多発性静脈血栓症を伴ったStreptococcus intermediusによる副鼻腔炎症例**  
○坂井田 寛，小林 正佳，竹内 万彦  
三重大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P11-8 Pott's puffy tumorを来した成人急性副鼻腔炎の1例**  
○島田 哲明，鎌田 英男，近松 一朗  
群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科
- P11-9 急性鼻副鼻腔炎の難治化の要因**  
○矢田 和弥，保富 宗城，戸川 彰久，竹井 慎，河野 正充，山中 昇  
和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P11-10 急性骨髄性白血病の治療中に発症した副鼻腔炎に対しESSを施行した1例**  
○上田 裕子，野村 智幸，奥村 仁，石岡孝二郎，大野 雅昭，高橋 姿  
新潟大学医学部耳鼻咽喉科教室
- P11-11 ビスフォスフォネート関連顎骨壊死による副鼻腔炎の3例**  
○池田 哲也，小倉 慶雄，横井 秀格，甲能 直幸  
杏林大学医学部耳鼻咽喉科・顎口腔科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P12 鼻出血（演題：P12-1～P12-10）**

11:00～12:00

座長：野村 智幸（新潟大学），土師 知行（倉敷中央病院）

**P12-1 入院治療を要した鼻出血症例の検討**

○館 俊廣，兵 行義，原田 保  
川崎医科大学耳鼻咽喉科

**P12-2 当科における入院加療を要した鼻出血症例の検討**

○菊池 恒，今吉正一郎，笹村 佳美，高野澤美奈子，西野 宏，市村 恵一  
自治医科大学医学部耳鼻咽喉科

**P12-3 肺合併症の予防的治療を行ったオスラー病の一家系**

○山本 光，厚見 拓，関根 基樹，飯田 政弘  
東海大学医学部耳鼻咽喉科

**P12-4 重症オスラー病の鼻出血に対して，放射線治療が著効した一例**

○青石 邦秀，岡田 昌浩，高橋 宏尚，暁 清文  
愛媛大学耳鼻咽喉科

**P12-5 外傷後に上顎洞内仮性動脈瘤を形成した1例**

○兼田美紗子，中西 清香，吉崎 智一  
金沢大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科

**P12-6 拡大頭蓋底手術を要した若年性鼻咽腔血管線維腫症例**

○山田 雅人<sup>1,2</sup>，角田 篤信<sup>2</sup>，杉本 太郎<sup>2</sup>，岸本 誠司<sup>5</sup>，青柳 傑<sup>3</sup>，河野 能久<sup>3</sup>，矢野 智之<sup>4</sup>，  
田中顕太郎<sup>4</sup>

<sup>1</sup>青梅市立総合病院耳鼻咽喉科，<sup>2</sup>東京医科歯科大学耳鼻咽喉科，<sup>3</sup>東京医科歯科大学脳神経外科，  
<sup>4</sup>東京医科歯科大学形成外科，<sup>5</sup>東京医科歯科大学頭頸部外科

**P12-7 内視鏡下鼻内法による摘出術を行った若年性血管線維腫の1例**

○洲崎 勲夫，比野平恭之，平野康次郎，工藤 陸男，洲崎 春海  
昭和大学医学部耳鼻咽喉科

**P12-8 経口的に内視鏡下に摘出した側頭下窩血管腫症例**

○中屋 宗雄，木田 渉，木村 有貴，白石 藍子，瀧上 輝彦，渡辺 健太，阿部 和也  
東京都立多摩総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**P12-9 内視鏡下に摘出した鼻中隔原発Sinonasal-type hemangiopericytomaの一例**

○山川 千鶴<sup>1</sup>，岡野 光博<sup>1</sup>，柳井 広之<sup>2</sup>，檜垣 貴哉<sup>1</sup>，宮武 智実<sup>1</sup>，假谷 伸<sup>1</sup>，春名 威範<sup>1</sup>，  
西崎 和則<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学，

<sup>2</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理部

**P12-10 両側性先天性後鼻孔閉鎖症の2例**

○後藤 隆史<sup>1</sup>，外山 勝浩<sup>1</sup>，鳥原 康治<sup>2</sup>，東野 哲也<sup>1</sup>

<sup>1</sup>宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科，<sup>2</sup>県立延岡病院耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P13 腫瘍Ⅲ（演題：P13-1～P13-10）**

9:00～10:00

座長：北野 博也（鳥取大学），秋定 健（川崎医科大学）

P13-1 鼻腔粘膜生検にてメラノーマと診断され2年以上経過した後悪性黒色腫と診断された1例

○木村 将吾, 水町 貴論, 福田 諭

北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

P13-2 特殊な経過をたどった高齢者鼻腔悪性黒色腫2症例

○出島 健司, 上田 雅代, 牛嶋 千久

京都第二赤十字病院耳鼻咽喉科

P13-3 上顎洞原発spindle cell carcinomaの一例

○嶋本 涼<sup>1</sup>, 江島 正義<sup>1</sup>, 田中俊一郎<sup>1</sup>, 小池 浩次<sup>2</sup><sup>1</sup>北九州市立医療センター耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>九州厚生年金病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P13-4 上顎洞MFHの治療経験

○金井 真理, 初鹿 恭介, 林 亮, 石井 裕貴, 森山 元大, 増山 敬祐

山梨大学医学部附属病院頭頸部・耳鼻咽喉科

P13-5 Sinonasal undifferentiated carcinomaの1例

○鈴木 亮, 多田 靖宏, 谷 亜希子, 野本 美香, 湯田 孝之, 大森 孝一

福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科

P13-6 鼻涙管原発の腺様嚢胞癌の一例

○峯村佐和子, 和田 弘太, 須田 稔人, 新井 千昭, 枝松 秀雄

東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科

P13-7 放射線併用超選択的動注化学療法が奏功した鼻腔腺癌の1例

将積日出夫, ○館野 宏彦, 藤坂実千郎

富山大学医学部耳鼻咽喉科

P13-8 緩和ケアにおけるMohs chemosurgeryの試み上顎洞癌末期医療が改善しえた症例

○中川 英幸<sup>1</sup>, 武田 憲昭<sup>1</sup>, 北村 嘉章<sup>1</sup>, 堀 洋二<sup>2</sup>, 松田 和徳<sup>3</sup><sup>1</sup>徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>2</sup>徳島県立中央病院, <sup>3</sup>高知赤十字病院

P13-9 眼窩内腫瘍を契機に発見された原発性肺癌の一例

○加藤 明子<sup>1</sup>, 今里 圭<sup>1,2</sup>, 寶地 信介<sup>1</sup>, 柴田 美雅<sup>1</sup>, 鈴木 秀明<sup>1</sup><sup>1</sup>産業医科大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>九州労災病院耳鼻咽喉科

P13-10 腎細胞癌鼻腔転移の2症例

○西田 直哉, 高橋 宏尚, 青石 邦秀, 能田 淳平, 暁 清文

愛媛大学医学部耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P14 腫瘍Ⅳ（悪性）・外傷（演題：P14-1～P14-11）**

10:00～11:00

座長：岸本 誠司（東京医科歯科大学），林 達哉（旭川医科大学）

P14-1 当科における上顎洞扁平上皮癌症例の検討

○崩拔 陽子, 安田 誠, 新井 啓仁, 浜 雄光, 久 育男

京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

- P14-2 鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する頭蓋底手術の検討  
○本田 耕平, 斎藤 秀和, 山崎 一春, 石川 和夫  
秋田大学耳鼻咽喉科
- P14-3 当院における内視鏡を併用した頭蓋底, 下垂体手術症例の検討  
○山下 懐, 長谷川昌宏, 真栄田裕行, 鈴木 幹男  
琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座
- P14-4 斜台正中中部病変に対する内視鏡下経鼻的アプローチ  
○寺尾 元<sup>1</sup>, 庄司 育央<sup>1</sup>, 比野平恭之<sup>2</sup>, 洲崎 春海<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東京都保険医療公社荏原病院, <sup>2</sup>昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室
- P14-5 当科における翼口蓋窩・側頭下窩手術症例の検討  
○御厨 剛史, 橋本 誠, 山本 陽平, 山下 裕司  
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野
- P14-6 眼窩内病変に対する内視鏡下経鼻, 経眼瞼結膜アプローチ法  
○浅香 力, 中川 隆之, 坂本 達則, 荻野枝里子, 石川 正昭, 伊藤 壽一  
京都大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P14-7 視神経管骨折に伴う視力障害に対する外科的治療 当院の取り組みを含めて  
○大村 和弘, 松脇 由典, 吉田 拓人, 大櫛 哲史, 浅香 大也, 鴻 信義, 森山 寛  
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室
- P14-8 当科における眼窩吹き抜け骨折手術症例の検討  
○三好 拓志, 大村 咲, 鈴木 千晶, 大野 覚, 竹林 慎治, 池田 浩己, 三浦 誠  
日赤和歌山医療センター耳鼻咽喉科
- P14-9 当科における鼻性髄液漏の長期成績  
○栗原 渉<sup>1</sup>, 松脇 由典<sup>1</sup>, 森 良介<sup>2</sup>, 常喜 達裕<sup>2</sup>, 森山 寛<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室, <sup>2</sup>東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座
- P14-10 鼻内涙嚢鼻腔吻合術における涙道内視鏡併用の有用性について  
○吉田 尚弘, 長谷川雅世, 松澤 真吾, 金沢 弘美, 飯野ゆき子  
自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科
- P14-11 鼻前庭部の小さな再建術(皮膚・軟骨移植)の1例  
○三浦 智広<sup>1</sup>, 梶川 明義<sup>2</sup>, 柳川 明弘<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大原総合病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>福島県立医科大学形成外科学講座

ポスター・機器展示: コンベンションホールA

**P15 リンパ腫・ウェゲナー肉芽腫症 (演題: P15-1~ P15-11) 11:00~12:00**

座長: 近松 一郎 (群馬大学), 家根 旦有 (近畿大学医学部奈良病院)

- P15-1 鼻性NK/T細胞リンパ腫におけるEBウイルスmicroRNAの発現と機能解析  
○駒林 優樹, 岸部 幹, 高原 幹, 林 達哉, 原測 保明  
旭川医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P15-2 脳膿瘍を併発した鼻NK/T細胞リンパ腫の1症例  
○太田 伸男, 伊藤 吏, 鈴木 祐輔, 倉上 和也, 和気 貴祥, 欠畑 誠治  
山形大学医学部耳鼻咽喉科

- P15-3 浸潤型副鼻腔真菌症などとの鑑別診断に難渋した副鼻腔原発成人T細胞白血病/リンパ腫の1例  
○木谷 卓史, 相原 隆一  
市立宇和島病院耳鼻いんこう科
- P15-4 耳鼻咽喉科病変にて発見されたANCA関連血管炎症例について  
○新井 千昭<sup>1</sup>, 和田 弘太<sup>1</sup>, 石井 正則<sup>2</sup>, 枝松 秀雄<sup>1</sup>, 森山 寛<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東邦大学耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>東京厚生年金病院, <sup>3</sup>東京慈恵医科大学
- P15-5 当科におけるウェゲナー肉芽腫症例の検討  
○中村 雄, 後藤 隆史, 東野 哲也  
宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P15-6 Wegemer肉芽腫症の長期観察例 心血管系の合併症について  
○太田 伸男<sup>1</sup>, 鈴木 祐輔<sup>1</sup>, 伊藤 吏<sup>1</sup>, 和気 貴祥<sup>1,2</sup>, 桜井 真一<sup>1,2</sup>, 稲村 和俊<sup>1,3</sup>, 欠畑 誠治<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山形大学医学部耳鼻咽喉頭頸部外科, <sup>2</sup>置賜総合病院耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>山形県立河北病院耳鼻咽喉科
- P15-7 鼻腔病変を認めたIgG4関連疾患の2例  
○大塚雄一郎<sup>1</sup>, 福本 一郎<sup>1</sup>, 櫻井 利興<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>船橋市立医療センター耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>千葉大学耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室
- P15-8 鼻・副鼻腔に発生した原発性アミロイドーシスの1例  
○福本 一郎, 大塚雄一郎, 櫻井 利興  
船橋市立医療センター耳鼻咽喉科
- P15-9 副鼻腔リンパ管腫の一例  
○真田 朋昌, 有友 宏, 篠森 裕介, 小川日出夫  
松山赤十字病院耳鼻咽喉科
- P15-10 鼻腔に発生した孤立性線維性腫瘍の1例  
○波多野 孝, 鈴木 一雅  
横須賀共済病院耳鼻咽喉科
- P15-11 鼻腔に発生したcutaneous myxomaの一例  
○久保田和法, 森 直樹, 長 陽子  
尾道総合病院

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P16 嗅覚 I (演題：P16-1～P16-11)**

**9:00～10:00**

座長：鈴木 秀明 (産業医科大学), 高橋 宏尚 (愛媛大学)

- P16-1 Poly(I:C)経鼻投与により惹起される嗅上皮内好中球浸潤に対するアジスロマイシンの効果  
○金谷 佳織, 近藤 健二, 鈴木 佳吾, 菊田 周, 坂本 幸士, 山唄 達也  
東京大学医学部耳鼻咽喉科
- P16-2 嗅覚障害モデルマウスに対するdrug delivery systemを用いたbFGF局所投与の効果  
○能田 淳平, 高橋 宏尚, 白馬 伸洋, 羽藤 直人, 暁 清文  
愛媛大学医学部頭頸部・感覚器外科
- P16-3 ロテノンの経鼻投与によるマウス嗅覚機能の低下  
○柏柳 誠, 笹島 仁, 宮園 貞治, 野口 智弘  
旭川医科大学生理学講座神経機能分野

- P16-4 タリウム-201経鼻投与における頭部被曝線量の推定**  
○志賀 英明<sup>1</sup>, 鷲山 幸信<sup>2</sup>, 木名瀬 栄<sup>3</sup>, 瀧 淳一<sup>4</sup>, 中西 勇介<sup>2</sup>, 越田 吉郎<sup>2</sup>, 絹谷 清剛<sup>4</sup>, 天野 良平<sup>2</sup>, 古川 侑<sup>5</sup>, 三輪 高喜<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, <sup>2</sup>金沢大学医薬保健研究域量子医療技術学,  
<sup>3</sup>日本原子力研究開発機構安全研究センター, <sup>4</sup>金沢大学附属病院核医学診療科, <sup>5</sup>金沢大学
- P16-5 T&Tオルファクトメーターの自動化に関わる流体制御技術の開発**  
○小早川 達, 後藤なおみ  
産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門
- P16-6 嗅覚障害患者におけるカード式嗅覚同定能力 (Open Essence) の検討**  
○岡 秀樹<sup>1</sup>, 都築 建三<sup>1</sup>, 児島 雄介<sup>1</sup>, 竹林 宏記<sup>2</sup>, 阪上 雅史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>大阪船員保険病院
- P16-7 オープンエッセンスを用いた喉頭提出者における嗅覚機能評価**  
○上田 俊雄<sup>1</sup>, 井口福一郎<sup>1</sup>, 高橋 由佳<sup>1</sup>, 村井 紀彦<sup>1</sup>, 南 和彦<sup>2</sup>, 土師 知行<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>京都桂病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>倉敷中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P16-8 当科における内視鏡下鼻内手術症例の検討-嗅覚機能を中心に**  
○山田 奏子, 志賀 英明, 山本 純平, 三輪 高喜  
金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P16-9 ものわすれ精査入院患者の嗅覚評価-軽度認知機能低下患者のT&T基準嗅覚検査とOSIT-Jの比較-**  
○越智 篤<sup>1</sup>, 近藤 健二<sup>2</sup>, 菊田 周<sup>2</sup>, 馬場信太郎<sup>2</sup>, 金谷 佳織<sup>2</sup>, 山唄 達也<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>亀田総合病院, <sup>2</sup>東京大学医学部附属病院
- P16-10 嗅覚外来における一次医療の重要性**  
○小林 英治<sup>1</sup>, 唐木 將<sup>2</sup>, 秋山 貢佐<sup>2</sup>, 森 望<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>内海病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>香川大学医学部耳鼻咽喉科
- P16-11 当院における先天性嗅覚障害6症例の臨床的検討**  
○宮武 智実, 岡野 光博, 春名 威範, 假谷 伸, 西崎 和則  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

**P17 嗅覚Ⅱ・好酸球性副鼻腔炎（演題：P17-1～P17-11） 10:00～11:00**

座長：飯田 政弘（東海大学），西池 秀隆（大阪大学）

- P17-1 感冒後嗅覚味覚障害例**  
○鎌田 英男<sup>1</sup>, 島田 哲明<sup>2</sup>, 近松 一朗<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>群馬大学医学部附属病院地域医療推進研究部門, <sup>2</sup>群馬大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
- P17-2 当科における外傷性嗅覚障害21例の検討**  
○石橋 卓弥, 立川 隆治, 竹野 幸夫, 平川 勝洋  
広島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室
- P17-3 IgG4関連疾患における嗅覚障害の検討**  
○中西 清香, 吉崎 智一  
金沢大学医薬保健研究域医学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
- P17-4 嗅覚障害に対する点鼻ステロイド療法の比較検討**  
○森 恵莉<sup>1,2</sup>, 満山 知恵子<sup>1</sup>, 大櫛 哲史<sup>1</sup>, 松脇 由典<sup>1</sup>, 森山 寛<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学附属病院耳鼻咽喉科教室, <sup>2</sup>聖路加国際病院耳鼻咽喉科

- P17-5 嗅覚障害を初発症状として発症したパーキンソン病の一例  
○藤尾 久美<sup>1,2</sup>, 土井 清司<sup>2</sup>, 丹生 健一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>高砂市民病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>神戸大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P17-6 当科における慢性副鼻腔炎症例についての検討  
○西角 章, 寺田 哲也, 鈴木 倫雄, 櫛原 新平, 乾 崇樹, 河田 了  
大阪医科大学耳鼻咽喉科
- P17-7 好酸球性副鼻腔炎診断におけるNOの役割  
○奥 雄介<sup>1</sup>, 寺田 哲也<sup>2</sup>, 西角 章<sup>2</sup>, 鈴木 倫雄<sup>2</sup>, 櫛原 新平<sup>2</sup>, 乾 崇樹<sup>2</sup>, 河田 了<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国立病院機構大阪医療センター耳鼻咽喉科頭頸部外科, <sup>2</sup>大阪医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
- P17-8 6秒法, 10秒法を用いた鼻腔NOと呼気NOの相関  
○高畑 淳子, 松原 篤, 新川 秀一  
弘前大学医学部耳鼻咽喉科
- P17-9 慢性副鼻腔炎手術が下気道に及ぼす影響  
○乾 崇樹, 寺田 哲也, 西角 章, 鈴木 倫雄, 櫛原 新平, 河田 了  
大阪医科大学耳鼻咽喉科学教室
- P17-10 当科における鼻科手術症例の下気道評価  
○林 佑伊子, 朝子 幹也, 河本 光平, 村田 英之, 馬場 一泰, 大岡 久司, 宇都宮敏生, 濱田 聡子, 友田 幸一  
関西医科大学耳鼻咽喉科
- P17-11 ESSが下気道機能に与える影響について  
○朝子 幹也, 河本 光平, 林 佑伊子, 村田 英之, 馬場 一泰, 大岡 久司, 宇都宮敏生, 濱田 聡子, 友田 幸一  
関西医科大学耳鼻咽喉科

ポスター・機器展示：コンベンションホールA

## P18 真菌症（演題：P18-1～P18-12）

11:00～12:00

座長：喜多村 健（東京医科歯科大学），月舘 利治（東京厚生年金病院）

- P18-1 当科で経験したアレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎の3症例  
○北村 公二, 識名 崇, 西池 季隆, 増村千佐子, 宇野 敦彦, 太田 有美, 猪原 秀典  
大阪大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P18-2 アレルギー性真菌性副鼻腔炎の1例  
○阪上 剛<sup>1</sup>, 谷口由希子<sup>1</sup>, 福田多介彦<sup>1</sup>, 細井 裕司<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>市立奈良病院耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
- P18-3 当科における鼻副鼻腔真菌症の検討  
○初鹿 恭介<sup>1</sup>, 上條 篤<sup>2</sup>, 金井 真理<sup>1</sup>, 林 亮<sup>1</sup>, 田中 翔太<sup>1</sup>, 増山 敬祐<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山梨大学大学院医学工学総合研究部頭頸部・耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>埼玉医科大学耳鼻咽喉科
- P18-4 当科における副鼻腔真菌症症例の臨床的検討—同一術者による—  
○黒田 浩之<sup>1</sup>, 藤尾 久美<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>国立病院機構神戸医療センター耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>神戸大学医学部附属病院耳鼻咽喉科
- P18-5 浸潤型副鼻腔真菌症4例の臨床的検討  
○入谷 啓介, 土井 清司, 丹生 健一  
神戸大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

- P18-6 眼窩先端症候群を合併した、浸潤型深在性副鼻腔真菌症の1例**  
○中川 拓也, 中尾 一成, 岸下 定弘, 宮野 一樹, 溜箭 紀子, 物部 寛子  
NTT東日本関東病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P18-7 上眼静脈拡張を伴った眼症状が上顎洞真菌症治療後に改善しえた1例**  
○小町 太郎, 馬場 俊吉, 門園 修, 井手 路子  
日本医科大学千葉北総病院耳鼻咽喉科
- P18-8 不幸な転帰をたどった急性浸潤性副鼻腔真菌症の一例**  
○和田 弘太<sup>1,2</sup>, 安藤 裕史<sup>2,3</sup>, 渡邊 統星<sup>2</sup>, 遠藤 誠<sup>2</sup>, 森脇 宏人<sup>2</sup>, 森山 寛<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東邦大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>2</sup>国保旭中央病院耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
- P18-9 ムコール症とアスペルギルス症を合併し前頭骨浸潤をきたした侵襲型鼻副鼻腔真菌症の1症例**  
○鈴木久美子<sup>1</sup>, 倉富勇一郎<sup>1</sup>, 濱田 洋平<sup>2</sup>, 井之口 昭<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座, <sup>2</sup>佐賀大学医学部附属病院感染制御部
- P18-10 耳後部痛を主訴とした浸潤型上顎洞アスペルギルス症の1例**  
○百島 尚樹  
KKR札幌医療センター斗南病院耳鼻咽喉科
- P18-11 浸潤型副鼻腔真菌症の一症例**  
○成尾 一彦, 細井 裕司  
奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室
- P18-12 浸潤型蝶形骨洞アスペルギルス症に対して蝶形骨洞単洞化手術を施行した1例**  
○牧原靖一郎<sup>1</sup>, 岡野 光博<sup>2</sup>, 津村 宗近<sup>1</sup>, 石原 久司<sup>1</sup>, 假谷 伸<sup>2</sup>, 西崎 和則<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>香川労災病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科,  
<sup>2</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学